

5. 会津本郷町

(1) 会津本郷町の位置

会津本郷町（町役場）は、北緯37度20分，東経139度53分に位置しています。面積は40.14平方キロメートルで，南北におよそ10キロメートル，東西におよそ5キロメートルの長方形のような形をしています。標高はおよそ225メートル（町役場）の地点にあります。

会津地方の中心都市，会津若松市の西側に位置しており，さらに西には会津高田町，北には北会津村，南には下郷町があります。

(2) 会津本郷町の歴史と文化

会津本郷町の歴史は古く，町に人々が住み始めたのは，今からおよそ3千年前のころと言われています。けものや魚をとってくらしていたころの跡が，^{あと}関山，^{せきやま}天国など，^{あまぐに}阿賀川（大川），^{あががわ}氷玉川^{ひだま}ぞいに発見されています。

仏教の歴史も古く，830年には徳一上人により，^{だいもん}大門に「^さ左下^{くだ}り観音^{かんのん}」が建てられました。会津三十三観音の一つで，別名「首なし観音」ともよばれています。

会津藩主である^{はんしゅ}芦名盛氏^{あしなもりうじ}が1568年に^{いわさき}岩崎山^{むかいはぐるじょう}に「向羽黒城」を築き，その城下町としても栄えました。



▲左下り観音